SY-P8 50系 プリウス専用 電源BOX　取扱説明書

Q-0729

※取り付ける前に必ず本製品の動作確認およびスマートフォン/携帯電話等との接続動作確認をしてください。取付方法の2・4・7を参照し、アクセサリーソケットにカープラグ部を差し込んでください。通電モニターランプとブルーイルミネーション(図9)が点灯します。通電確認後、接続機器の使用方法を参照してスマートフォン/携帯電話等の接続動作確認をしてから、エンジンを切り、取り付けを開始してください。
※本製品および接続する電装品の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。
※取付作業は常温下で行なってください。炎天下や極端な低温時には行なわないでください。

車両への取付・取りはずし方法

取付方法 ※必ず安全な場所に停車して行なってください。

1 本製品をフロントコンソールトレイにあてがい、取付場所を確認します。(図1)

注意 ・コードが本体部とフロントコンソールトレイの間に挟まらないように、取付場所を確認してください。

2 車のエンジンを切った状態(アクセサリー電源もOFF)で、取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取り(脱脂作業)、アクセサリーソケット内をよく掃除します。

注意 ・車のアクセサリーソケット内が汚れていると、接触不良の原因となり、発熱・発火等のおそれがありますので、よく掃除してからカープラグ部を差し込んでください。

3 本体部のカバーのネジ2箇所をプラスドライバーではずしてカバーを取り、中にあるヒューズBOXを取り出します。(図2)

注意 ・取りはずしたネジをなくさないように注意してください。

4 カープラグ部のツメを図3のように手前にし、アクセサリーソケットの奥までしっかりと差し込み、カープラグ部の上にアクセサリーソケットのフタをかぶせます。(図4)

注意 ・カープラグ部の向きを間違えると本製品を取り付けることができません。
・カープラグ部の差し込みが不十分の場合、アクセサリーソケットのフタが干渉し本体部が取り付けできません。
・確実に差し込まれていないと接触不良やカープラグ部が溶解するおそれがあります。

5 本製品裏側にある両面テープ剥離紙をはがします(図5)。3で取り出したヒューズBOXが挟まらないように持ちながら、フロントコンソールトレイのカップホルダー側から滑らせるようにして奥まで押し込み、両面テープを一度でしっかりと貼り付けてください(図6)。図7のように四隅をしっかりと押さえつけ、本体部とフロントコンソールトレイの間にすき間ができないように注意してください。

注意 ・コードを無理に引っぱったり、挟まないでください。断線の原因となります。
・取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等をきれいに拭き取ってから貼り付けてください。汚れた面に貼り付けると脱落の原因となります。
・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたりしないよう注意してください。粘着力が弱くなり、脱落の原因となります。
・両面テープの貼り直しはおやめください。脱落の原因となります。
・両面テープと取付面の間にすき間があると脱落の原因となります。
・取付部分が多少変色したり、取付跡が残ったりする場合があります。

6 ヒューズBOXを元の位置に戻し、カバーを閉めてプラスドライバーでネジ2箇所を留めます。(図2)

注意 ・カバーを閉める際、コードを挟まないように注意してください。

7 車のエンジンをかけ、通電モニターランプとブルーイルミネーション(図9)が点灯していることを確認します。

取りはずし方法

1 本製品の両面テープの粘着力は非常に強力です。取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販のノリはがし剤を使用してください。

2 カープラグ部は落下防止のため、固めの設計になっています。カープラグ部をアクセサリーソケットから抜く際は、コードを持たずにカープラグ部を持って、指でアクセサリーソケットを押さえながら徐々に抜いてください。(図8)

※カープラグ部が抜きにくい場合はカープラグ部のツメ(図3)に板状のものをあてがい、少し引き出してから徐々に抜いてください。その際、内装や本製品に傷が付かないように注意してください。

注意 ・コードを持ってカープラグ部を抜かないでください。
・取りはずす際、カープラグ部が熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

ソケット部について

ソケット部の使用方法

・ソケット部用キャップを開け、電装品等のカープラグを差し込んで使用します。(図9)

※ソケット部用キャップは軟質素材です。無理に引っぱったり、ねじったりすると破損の原因となりますので注意してください。

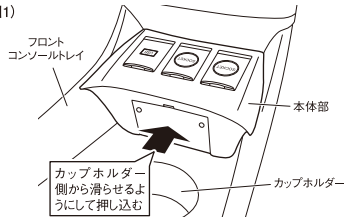
注意 ・電装品等のカープラグを差し込む前に、車のエンジンを切った状態(アクセサリー電源もOFF)で、ソケット部内側をよく掃除してください。汚れていると、発熱・発火等のおそれがあり、大変危険です。
・ソケット部に電装品等を接続している時に本製品のソケット部用通電モニターランプが消えた場合は、直ちにソケット部から電装品等のカープラグを抜いてください。電装品等のカープラグを抜いた後にソケット部用通電モニターランプが再度点灯した時は、本製品のヒューズ切れや故障ではなく、電装品等のショートや故障等が発生している場合があります。
・急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドル時や、急カーブ・悪路・段差の激しい路上の走行等により、カープラグとソケット部がゆるみ、確実な通電が確保できなくなる場合があります。使用前にカープラグがソケット部の奥まで差し込まれているか確認してください。
・ソケット部を使用しない時は、ホコリやゴミが入るのを防ぐため、ソケット部用キャップを閉めてください。
・使用する電装品等のカープラグの形状やサイズによりソケット部用キャップと干渉する場合があります。

電装品等の取りはずし方法

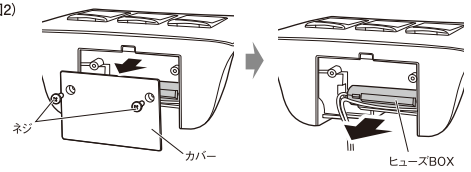
・必ず本体部を押さえながら電装品等のカープラグをしっかり持ち、徐々に抜いてください。(図9)

注意 ・本体部を押さえずに電装品等のカープラグのみを抜くと、本製品のはがれや破損の原因となります。
・取りはずす際、カープラグが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

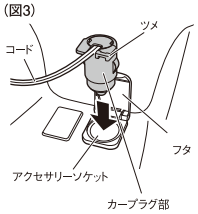
(図1)



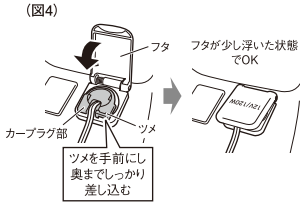
(図2)



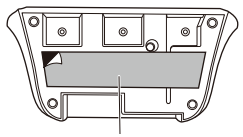
(図3)



(図4)



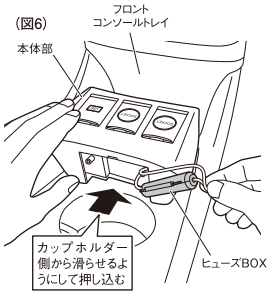
(図5)



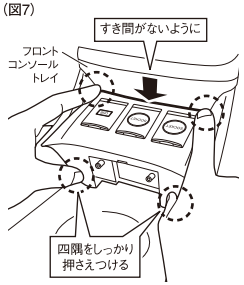
取付後について

両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品の使用を控え、強い力を加えないでください。

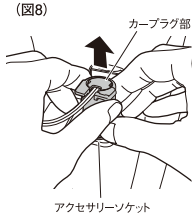
(図6)



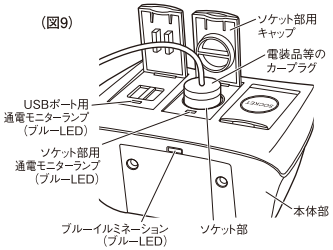
(図7)



(図8)



(図9)



USB充電について

・USBポートはAP側、AN側の2口があります。それぞれ用途に合わせて選んでください。

USBポート	PORT1 AP側	iPhone・iPad等
	PORT2 AN側	スマートフォン・タブレット 携帯電話等

接続機器の使用方法

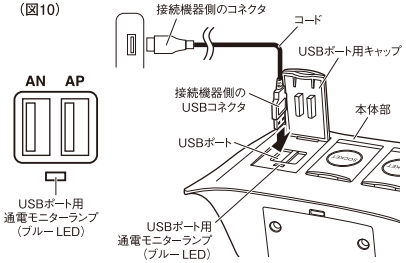
1 USBポート用キャップを開けます。(図10)

2 安全に使用するために、接続機器の電源を必ずOFFにし、接続機器のUSBコネクタをUSBポートへ接続します。(図10)

※USBコネクタには差し込む向きがあります。無理矢理差し込まず、コネクタの向きを合わせて差し込んでください。
※USBポート用キャップは軟質素材です。無理に引っぱったり、ねじったりすると破損の原因となりますので注意してください。

注意 ・USBポートに接続機器を接続している時に本製品のUSBポート用通電モニターランプが消えた場合は、そのまま使用せず、直ちにUSBコネクタを抜いてください。接続機器のショート・故障等の発生による内蔵ヒューズ切れや、最大許容出力電流を超えている可能性があります。
・USBコネクタは奥までしっかりと差し込んでください。無理に差し込んだり、引き抜いたり、傾ける等の差し込み不良があるとメモリーデータ破損・消失や故障の原因となります。
・接続機器を接続したままエンジンをかけたり、切ったりしないでください。
・USBポートを使用しない時は、ホコリやゴミが入るのを防ぐため、USBポート用キャップを閉めてください。
・使用するUSBコネクタの形状やサイズによりUSBポート用キャップと干渉する場合があります。

(図10)



接続機器の取りはずし方法

・安全に取りはずすために、接続機器の電源を必ずOFFにし、接続機器のUSBコネクタをUSBポートから抜いてください。(図10)

※接続機器によっては、充電中に電源をOFFにできない機種があります。
※USBポートは接触不良防止のため、固めの設計になっています。USBコネクタを抜く際は、コードを持たずにUSBコネクタを持ち、必ず本体部を押さえながらUSBコネクタをまっすぐ抜いてください。(図10)

注意 ・本体部を押さえずに接続機器のUSBコネクタのみを抜くと、本製品のはがれや接続機器破損の原因となります。
・取りはずす際、USBコネクタが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USBで給電・充電する際の注意

●連続使用時間が長い場合や充電条件により、本製品内蔵の保護回路が作動し、充電が止まったり(USBポート用通電モニターランプが消える)、断続的な動作になる(USBポート用通電モニターランプが点滅する)場合がありますが、回路を保護するためであり故障ではありません。そのような場合は、一旦接続機器を取りはずし、時間をあけて使用してください。●一部の機種では電池残量がゼロの状態でも充電ができない場合があります。純正の充電器(家庭用AC)で5〜10分程度充電してから使用してください。●充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池パックの種類・状態・使用環境によって異なります。●充電中に接続機器を使用しますと充電時間が長くなります。●機種によっては充電しても接続機器側の充電レベルが表示しない・変化しない・満充電にならない場合があります。●本製品の連続使用は2時間までにしてください。充電される接続機器の電池パック寿命の低下につながるおそれがあります。また、USBコードの抜き忘れによる接続機器の破損等の原因となります。●接続機器の充電完了表示に関しては、接続機器に付属されている取扱説明書を確認してください。●接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。新しい電池パックへの交換をおすすめします。●30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上がらない場合があります。●本製品・接続機器・電池パックが高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合には直ちに使用をおやめください。

⚠警　告　ご使用前に必ずお読みください。

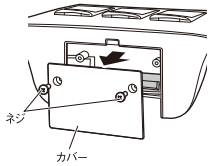
●運転操作やエアバッグ等の作動に支障のないように使用してください。●異臭・発熱・発煙・発火等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。●タバコの火等、火気を近付けないでください。火災の原因となります。●走行中、運転者は本製品の操作および電装品・接続機器等の脱着・操作はしないでください。事故の原因となります。

⚠注　意　ご使用前に必ずお読みください。

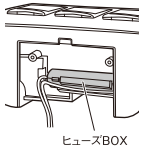
●用途以外の目的で使用しないでください。●本製品に強い衝撃を与えたり、重いものをのせないでください。●本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●本製品の脱着、および本製品のソケット部内側の掃除の際は、必ずアクセサリーソケットに通電していない状態で行なってください。●本製品のUSBポートやソケット部に、電装品・接続機器等のカープラグやUSBコネクタ以外の物を差し込まないでください。●本製品は使用により、本体部・USBポート・ソケット部に傷が付く場合があります。●本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品は使用状況や経年変化により、変色・劣化等が発生する場合があります。●直射日光が当たる場所や、使用温度範囲外では使用しないでください。●本製品が発する光を直視したり、運転者や車外に向けたりしないでください。●濡れた手での操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。●カープラグ部をアクセサリーソケットに差し込んだまま回転させないでください。●コードに負荷をかける・根元を回す・引っぱる・束ねる・重いものをのせる・強く押す等の行為をしないでください。●本製品の分解・改造・加工等は絶対におやめください。破損・故障・感電・ショートの原因となります。●ソケット側のヒューズ交換時は、必ず指定のヒューズを使用してください。指定外のヒューズを使用すると、発熱・発火等の原因となります。ヒューズはヒューズBOXの中に入っています。交換方法は下記を参照にしてください。(図11)●USB側のヒューズ(内蔵)は3Aです。ヒューズが切れるとUSBポートは使用できなくなります(本製品のUSBポート用通電モニターランプが点灯しない状態)。なお、USB側のヒューズは交換できません。●砂利道等の振動が多い場所やホコリ・湿気の多い場所では使用しないでください。

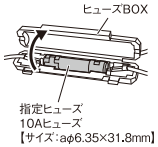
(図11)【ヒューズの交換方法】

①プラスドライバーでカバーのネジを2箇所はずしてカバーを取る。

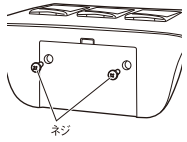


②ヒューズBOXを開け、中のヒューズを交換し、ヒューズBOXを元の位置に戻す。





③カバーを閉める際、コードを挟まないように注意し、プラスドライバーで2箇所のネジを留める。



極屋 ヤック株式会社
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL http://www.yacjp.co.jp

商品に関するお問い合わせは…
お客様相談室 0564-66-0773(直通)
受付時間:月〜金(祝祭日除く) 9:30〜17:30